

あの ナガサワ レーシング 工房を拝見！

サイクル リポート

NAGASAWA 大阪府柏原市田辺1-5-5
ナガサワ レーシング サイクル

世界に誇るフレームビルダー

大阪府柏原市は、ナガサワレーシングサイクル。日本自転車界が世界に誇るフレームビルダー長沢義明氏の工房を訪ねた。

かつて、メカニックとしてヨーロッパに渡り、自転車の魅力を感じるままに華やかなイタリアンロードレーサーのフレームビルダーとして修行。当時のエディメルクスが駆っていたデ・ローザもそのひとつ。

何故フレームビルダーの道を目指したのか？と聞けば、一言「メカニックじゃ食べられない」と長沢氏は答える。しかしながら、その一言には奥の深さを感じずにはいられない。

その後、1976年に日本へ。世界選手権で、かの中野浩一選手が、10年連続優勝を果たしたことはあまりにも有名な話だが、そのフレームはすべてがナガサワモデル。世界のナガサワ誕生はこのときである。一つ一つのパイプ選びから、溶接に至るまで、まさに芸術そのものの仕上げは、本能のみが知る神業とまで。そして、今も「すべてのナガサワは自分の手で」と、ナガサワモデルの一台一台には、名匠長沢義明氏のこだわりが生きている。

会報の取材を快く

今回、長沢氏の工房を気安く紹介できたのは、実を言えば天野会員の協力があってのこと。ご存じのとおり、天野会員は少し前まで現役の競輪選手。もちろん勝利のためには、ナガサワモデル。そして、長年のつき合いの中からは、自転車、フレームの何ぞやを長沢氏から教わったと言う。ほんとうは、自転車を通して人生とは何ぞやを教わっているように見えたのだが。

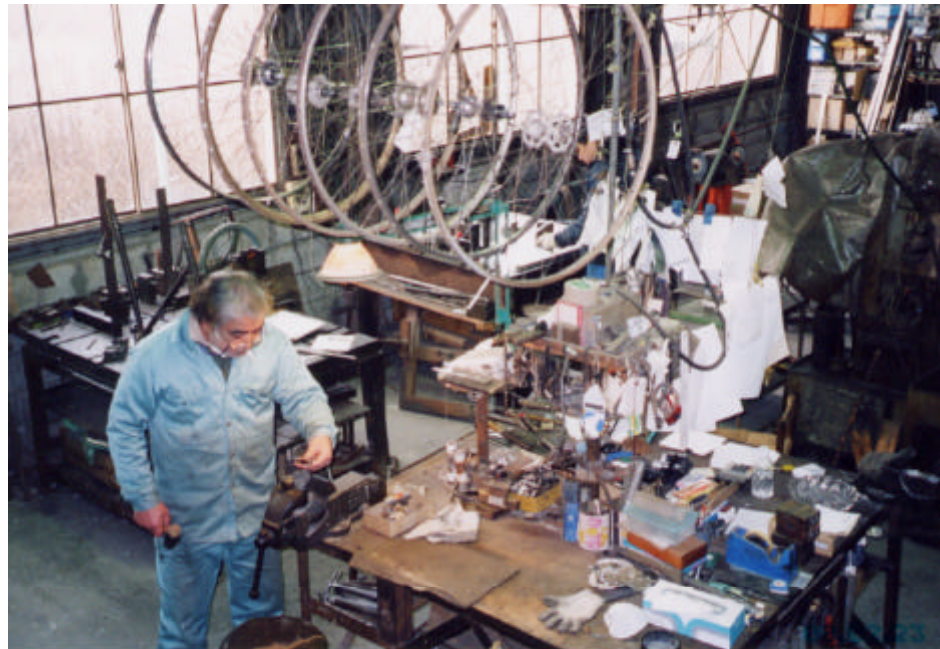
これぞ本物の...

ところで、工房横の空き地に大きなコンテナ付きのトラック。ツアー・オブ・ジャパンと書かれた走る工房である。中にはあらゆる工具はもちろんのこと、パーツ類。測定器等々。機械いじりの好きな私にとっては宝石を満載したトラックに見えた。ツアー・オブ・ジャパンを陰で支える長沢氏ご自慢のものとか。年に数回使用するがための装備と言うが、こんな贅沢なこだわりがあってもいいんですね。

阿波おどりを見てみたいとか

「名匠長沢」ということが先走りどんな人かと想像もした。実際に会った感想を述べれば、自分の常識に対して常に問いかけながら改善し、さらなる進化を求める今は少ない職人に見えた。

そして、仕事を離れた長沢氏からは、自転車好きの親父と呼ぶのが一番ふさわしく思えた。ただし、親父は親父でも、日本の親父だ。



すべてのナガサワモデルはここで作られる



神業と呼ばれる長沢氏の溶接を見た



なんて、いい感じなんです



ナガサワ入り口

あらゆるツールを積載した車内



整然と並べられた各種ホイール



これがうわさのメンテナンスカー

気ままにサイクリング

私のお気に入りコース

川内 秀喜

家から51kmがほどいい

皆さん自転車に乗ってますか？寒いときは外に出るのが何かと億劫ですが、これからは自転車に乗るベストシーズンを迎えます。

さて、最近、鳴門スカイラインの走破が、「私のお気に入りのコース」です。

自宅（徳島市住吉）から、国道11号を北上し鳴門市北灘町からスカイラインに入ります。ここまでは、平坦なコースが続く回りの景色を楽しむ余裕もありますが、いざスカイラインを登りはじめると、あとは坂との格闘です。

くねくねと長い坂道が続き息を切らしながら、ひたすらペダルをこぎ続けます。（坂道を登るコツは気合と頂上を見ないことだと気づいた）そうしているうちに、最大の難関の四方見展望台に到達。長さ：約150m。傾斜もかなりのもの。時に北西からの横風。ここさえ乗り越えれば、四方見展望台に着きます。

この展望台は、スカイラインの中でも標高が一番高いところで、ウチノ海の絶景が見渡せます。この景色を見ていると、つい



四方見展望台で「ここからはラクチン」

さっきまで苦しい、辛い思いが一遍に吹き飛んで、実に新鮮な達成感があります。ぜひ、T.C.Spiritsのみんなも走ってみてください。

しばらく休憩をした後、また走り始めると下りのコース。楽勝？（ただし下りはかなりスピードが出るので要注意）スカイラインを降りると、大塚国際美術館やルネッサンスリゾート。フラットな道なので、景色を見ながら快適に走ることが出来ます。リゾート地の明るい雰囲気を感じながら走るのは気分爽快～です。

つぎに小鳴門橋付近では、鳴門ワカメの湯通しする湯気が立ちのぼり磯の香りが感じられます。帰り道は北西の風がフォローとなって体を運んでくれます。

自宅から約51km（約3時間）...これが、私のお気に入りコースです。

Cycle Angle



人道トンネルというネーミングが笑える。10分おきに非常ボタン（痴漢対策か？）R11 鳴門市土佐泊で

シマスズカロードのお知らせ

ことしのズカは、8月19日(土)20日(日)の2日間の日程。

申し込み締め切りは、5月20日です。これまで参加されている人には、直接案内通知が届けられますので申し込んでください。初めての参加で申し込みたい人は、事務局もしくは、天野会員まで。

T.C.Spiritsとして、楽しく参加したいと思います。

ロードだけでなく去年からは、マウンテンの部も設けられているので誰もが参加し楽しめること請け合いです。ことしの夏は、ズカで、自転車でいい汗を流しませんか。

転動します

櫻井由紀治



今度は六甲でどうですか？

転動になってしまいましたワ。徳島と離れるのは、非常に残念です。徳島を遠ざかりますが、みなさんよりチームと離れることが...

そして、みなさんお世話になりました。今回、大阪本社勤務ということで、住まいは神戸市東灘です。愛車パナソニック&アルテグラもいっしょに連れて行きます。でも、考えてみると、スピリッツの支部が誕生やね。そして、私は支部長わけですわ。こちらへお越しの節は連絡してください。徳島でのサイクリングにも、できるだけかえって参加します。徳島を遠ざかりますが、みなさん永くよろしく。

イタリアン組みに挑戦

何でもやってみよう

乗貞会員お気に入りの1Pになるか

チューブラの決戦用しか持っていないので、練習用のWOLIMを入手したいという乗貞会員が、自分でリム組みに挑戦。はじめは、アルテグラかなんか言いながら、結局のところデュラエースの前後ハブにスポークはDTコンペにリムは、マビックオープンプロ。色はアマノサイクルの新色お進めでブラック。乗貞会員：「一本一本のニップル。やっぱ難しい」といいながら、



リムが組めたら、もうプロです。次は何に挑戦ですか。

丸一日。何とか完成。「早く試乗したいがスプロケットが」。

【3月末】

デュラ12/23のスプロケットを装着。いざ、大麻山から折野経由引田まで。それが、赤のピナレロによく似合ってるんですよ。

走っての感想は：「なかなかマイルドな感じ」「柔らかいよ」（いままでは、マビックのヘリウムはチューブラ仕様。今回はタイヤも23Cときている）

チューブラと違って、少々段差は平気とか。サイクリングに最適の1P確保といったところのようです。